

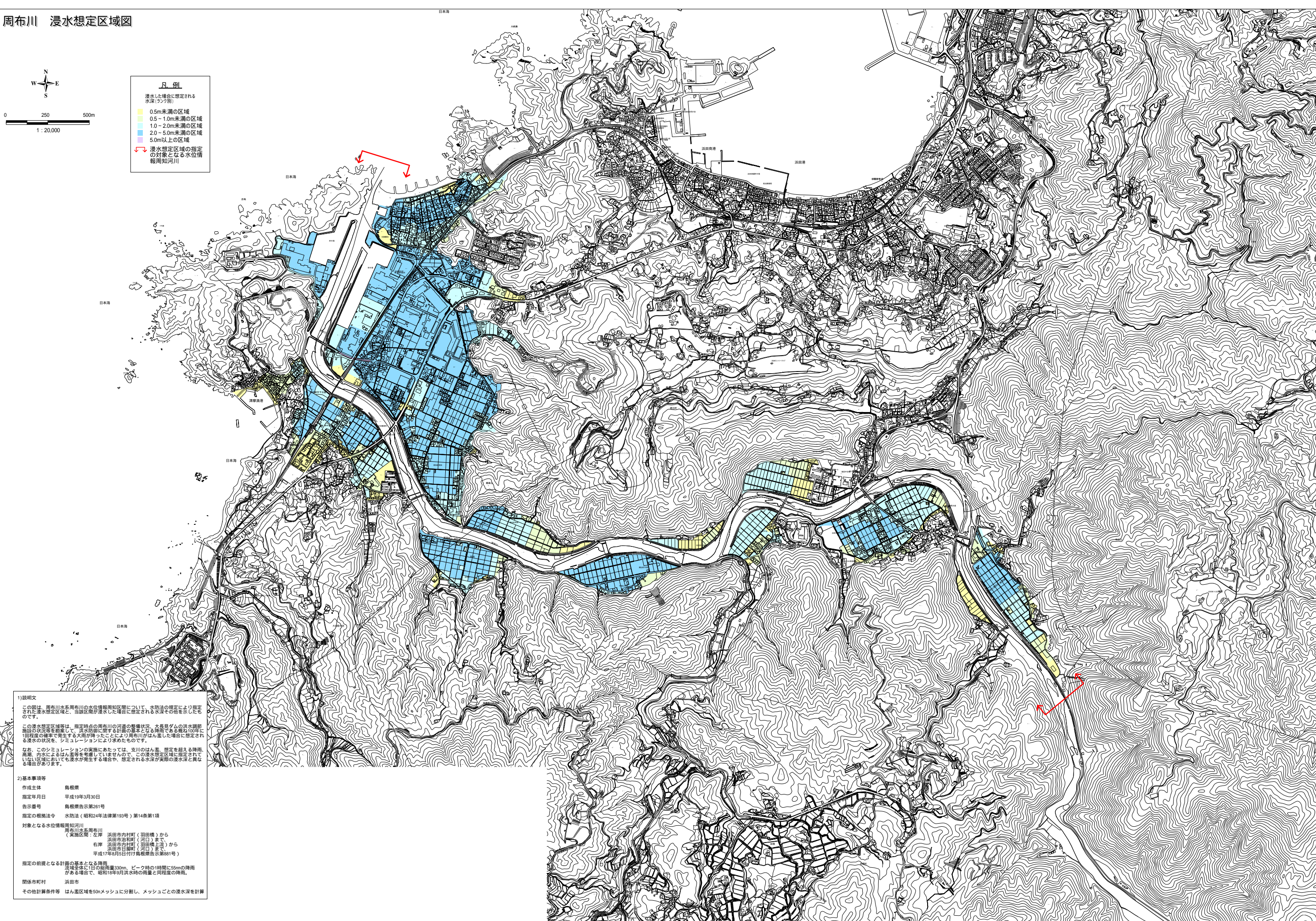
周布川 浸水想定区域図

凡例

浸水した場合に想定される水深(ラック別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5 - 1.0m未満の区域
- 1.0 - 2.0m未満の区域
- 2.0 - 5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域

浸水想定区域の指定の対象となる水位情報周知河川



1) 説明文

この図は、周布川水系周布川の水位情報周知区域について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深そのものを示したものです。

この浸水想定区域等は、指定時点の周布川の河川の整備状況、大長谷ダムの洪水調節施設の状況等を勘案して、洪水防制に関する計画の基本となる降雨である概ね100年に1回程度の確率で発生する大雨が降ったことにより周布川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項等

作成主体 鳥根県
 指定年月日 平成19年3月30日
 告示番号 鳥根県告示第261号
 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 対象となる水位情報周知河川 周布川水系周布川
 (実施区間:左岸 浜田市内村町(羽田橋)から
 浜田市和町(河口)まで
 右岸 浜田市内村町(羽田橋上流)から
 浜田市日置町(河口)まで
 平成17年8月8日付け鳥根県告示第881号)

指定の前提となる計画の基本となる降雨 流域全体に1日の総雨量330mm、ピーク時の1時間に55mmの降雨がある場合で、昭和18年9月洪水時の雨量と同程度の降雨。

関係市町村 浜田市
 その他計算条件等 はん濫区域を50メッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算